



報道関係者各位

2019年4月26日（金）  
NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

## 第18回 アクサ ブレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権 昨年より1チーム増、22チームが出場

5グループが2会場（東京・福島）にわかれ日本一をかけて対戦

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会（以下、JBFA）は、6月1日（土）、2日（日）、8日（土）、9日（日）、7月7日（日）の5日間で開催されるブラインドサッカー日本一決定戦「第18回 アクサ ブレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権（以下アクサ ブレイブカップ）」の出場登録をこのほど締め切り、昨年度より1チーム増えた全22チームが登録し、予選ラウンドの組み分けも決定しました。

アクサ ブレイブカップの第1回大会は、JBFA 設立翌年の2003年に4チームで開催されましたが、スポンサー・協力各社の継続的な支援活動もあり、毎年参加チーム数を順調に増やしてきました。今年は昨年からさらに1チーム多い過去最多の22チームでブラインドサッカーの日本一を争います。2017年より始まった「アクサ 地域リーダープログラム with ブラサカ」の第一期参加チーム、「琉球 Agachi」（沖縄県）が新規登録しました。

開催日程は、予選ラウンド1が、6月1日（土）、2日（日）、港区立港南小学校グラウンド（東京都港区）、予選ラウンド2が、6月8日（土）、9日（日）、十六沼公園サッカー場（福島県福島市）、FINAL ラウンド（3位決定戦および決勝戦）が、7月7日（日）、アミノバイタルフィールド（東京都調布市）となります。



参加22チームは、予選ラウンド1（東京）では5チーム x2組、予選ラウンド2（福島）では4チーム x3組にそれぞれわかれ、2日間の予選を戦います。2日間のうち初日は組ごとの予選リーグ、2日目は決勝トーナメントおよび準決勝が実施され、準決勝勝者は7月7日（日）FINAL ラウンドの決勝戦に、敗者は3位決定戦に進出します。FINAL ラウンドでは3位決定戦と決勝戦が行われます。予選ラウンドはすべて入場無料です。

出場登録した22チームのグループ分けと紹介は以下の通りです。なお、各チームへの取材のご希望は当協会までお問い合わせください。※上のポスター画像のDLはこちら <http://bit.ly/2vkWFSp>

### 【予選グループ】

#### 予選ラウンド1（東京）5チーム x2組

A グループ	B グループ
たまハッサーズ	free bird mejirodai
F. C. 長野 RAINBOW	Mix Sense 名古屋
琉球 Agachi	岡山 DEVIL BUSTERS
A-pfeile 広島 BFC	LEO STYLE 北九州
buen cambio yokohama	ラッキーストライカーズ福岡

## 予選ラウンド2（福島）4チーム x3組

Cグループ	Dグループ	Eグループ
新潟フェニックスファイヤーズ	コルジャ仙台ブラインドサッカークラブ	山梨キッカーズ
兵庫サムライスターズ	Avanzare つくば	埼玉 T.Wings
Vivanzare つくば	松戸・乃木坂ユナイテッド	GLAUBEN FREUND TOKYO
Derroto Saber 茨城	大阪ダイバズ	ナマーラ北海道

### 【参加チーム紹介】

（予選ラウンド1：6月1日（土） - 2日（日） 東京）

#### Aグループ

##### ◆たまハッサーズ（東京都八王子市など）

日本代表黒田智成、田中章仁、日向賢、GK 佐藤大介が所属。ブラインドサッカーの可能性を追求し続ける創造力がチームの特色。東日本リーグ 2018 優勝。クラブチーム選手権 2019 優勝。前回大会準優勝。

##### ◆F.C. 長野 RAINBOW（長野県坂城町）

2009 年設立。仲間づくりや交流の場として、また、人との絆・夢や希望の架け橋となることを願い、チーム名を決めた。坂城町を拠点に、県内での普及活動にも取り組む。

##### ◆琉球 Agachi（沖縄県）

2017 年設立。2017 年より始まった「アクサ 地域リーダープログラム with ブラサカ」第一期参加チーム。本年度日本選手権に初出場。

##### ◆A-pfeile 広島 BFC（広島県広島市）

2015 年設立。チーム名は 8 本の矢（選手+監督+ガイド+α）を表すドイツ語「Acht pfeile」を言い換えた造語で、広島県ゆかりの武将毛利元就の 3 本の矢に由来する。日本選手権には 3 度目の挑戦。

##### ◆buen cambio yokohama（神奈川県横浜市）

2010 年設立。チーム名はスペイン語で「よい変化」の意味。設立の翌年初出場した第 11 回日本選手権で準優勝。キッズ練習会など普及活動も行う。女子日本代表の加賀美和子が所属。

#### Bグループ

##### ◆free bird mejirodai（東京都文京区）

2016 年 9 月設立。チーム名はピッチ内を自由に翔る鳥を表す。筑波大学附属視覚特別支援学校に所属する学生を中心に構成されたチーム。若さを全面に出したアグレッシブなサッカーが特徴。日本代表強化指定選手の丹羽海斗、園部優月らが所属。

##### ◆Mix Sense 名古屋（愛知県名古屋市）

2014 年設立。チーム名は、six sense（第六感）と mix（混じり合い）を掛け合わせたもの。チームが多くの人と出会い、繋がり、感性の混じり合いの場となることを願い名付けた。

##### ◆岡山 DEVIL BUSTERS（岡山県岡山市）

2015 年設立。チーム名は、桃太郎の鬼退治から。関西での JBFA 公認コーチ講習会において集まったメンバーが中心となり活動し、5 年の歳月を経て設立に至る。ユニフォームは桃太郎にちなんだ桃色。

##### ◆LEO STYLE 北九州（福岡県北九州市）

2017 年設立。チーム名は勇敢（LEO）な姿（STYLE）を意味して、臆することなく立ち向かってプレーすることを目指す。特別支援学校と総合型地域スポーツクラブがタッグを組みチーム設立に至る。

◆ラッキーストライカーズ福岡（福岡県福岡市）

2004年設立。設立当初からJリーグアビスパ福岡の支援を受け、同チームコーチ陣らも一緒に練習し、サッカーの競技性を探求している。男子日本代表 GK 高橋太郎、女子日本代表の橋口史織が所属。

（予選ラウンド2：6月8日（土）－9日（日） 福島）

Cグループ

◆新潟フェニックスファイヤーズ（新潟県新潟市）

2002年のサッカーワールドカップ日韓大会をきっかけに翌年結成した、日本のブラインドサッカー草創期からあるチームの一つ。県内の小中学校に出前授業を通じてブラサカの魅力を伝えている。

◆兵庫サムライスターズ（兵庫県神戸市）

2007年4月設立。神戸を拠点にフィールドの中でも外でもチームの和を大事にしている。西日本リーグ 2018 優勝。女子日本代表の竹内真子が所属。

◆Vivanzare つくば（茨城県つくば市）

2007年設立。Avanzare つくばとは兄弟チーム。チーム名は英語で Viva（バンザイ！の意）と Avanzare を組み合わせた造語。

◆Derroto Saber 茨城（茨城県水戸市、土浦市）

2016年7月設立。茨城県内全域で誰でもサッカーを楽しめる環境を作ることを目指す。チーム名はスペイン語で、負けを知り、勝ち方を得るの意。

Dグループ

◆コルジャ仙台ブラインドサッカークラブ（宮城県仙台市）

2012年設立。コルジャはポルトガル語で「ふくろう」の意。ふくろうは暗闇の中でも、聴覚など様々な感覚を研ぎ澄ませ自由に飛びまわることから。北日本リーグ 2018 優勝。男子日本代表強化指定選手の GK 佐々木智昭、女子日本代表の鈴木里佳が所属。

◆Avanzare つくば（茨城県つくば市）

2005年設立。視覚に障がいがある学生が学ぶ筑波技術大学保健科学部の在学学生、卒業生が主なメンバー。チーム名はイタリア語で「前進する」の意。男子日本代表の川村怜（主将）、佐々木 ロベルト泉、男子日本代表強化指定選手のモハメド・オマル・アブディン、女子日本代表の工藤綾乃が所属。最多となる日本選手権優勝9回。クラブチーム選手権 2019 準優勝。前回大会優勝チーム。

◆松戸・乃木坂ユナイテッド（東京都港区、千葉県松戸市）

2011年設立。チーム名は、毎週水曜日の夜に乃木坂にある公園で練習を行う「乃木坂ナイツ」と千葉県松戸市で活動する「松戸ウォーリアーズ」との連合から。日本代表の寺西一、佐々木康裕が所属。

◆大阪ダイバズ（大阪府大阪市）

チーム結成当時ベトナム人選手が在籍しており、ベトナム語で「鷲」を表すダイバンをチーム名として採用。0歳児から60歳以上までの幅広い年齢層が在籍する。

Eグループ

◆山梨キッカーズ（山梨県甲府市）

2005年設立。山梨県立盲学校の生徒にスポーツを通じたコミュニケーションを学んでもらうことを目指し、地域に根差した活動を続けている。毎年地域リーグの1節を地元で運営。視覚障害者が少ない中、晴眼者が中心となり活動中。中日本リーグ 2018 優勝。

◆埼玉 T. Wings（埼玉県さいたま市、所沢市）

2003年設立。拠点は所沢市にある国立障害者リハビリテーションセンター。2007年に現在の埼玉T.Wingsへ名称を変更。県内の盲学校で指導するなど普及にも熱心。前回大会三位。男子日本代表の加藤健人、女子日本代表の菊島宙、大作真智子が所属。

◆GLAUBEN FREUND TOKYO（東京都渋谷区など）

2015年4月設立。東東京地域を中心とした地域でブラインドサッカーを普及させることを目指す。チーム名はドイツ語で「仲間を信じる」の意。和気あいあいがモットー。

◆ナマーラ北海道（北海道札幌市）

2014年設立。元Jリーグ、コンサドーレ札幌の芳賀博信氏が代表を務めるNPO法人セカンドサポートが運営。北海道唯一のブラインドサッカーチームとして道内各地で普及活動を行う。チーム名は北海道弁で「すごい」などを意味する「なまら」から。

【大会概要】

大会名：第18回 アクサ ブレイブカップ ブラインドサッカー日本選手権

大会愛称：アクサ ブレイブカップ

日程および会場：2019年6月1日（土）・2日（日）予選ラウンド 港区立港南小学校グラウンド（東京都港区）

6月8日（土）・9日（日）予選ラウンド 十六沼公園サッカー場（福島県福島市）

7月7日（日）FINAL ラウンド アミノバイタルフィールド（東京都調布市）

主催：NPO法人日本ブラインドサッカー協会

メインサポーター：アクサ生命保険株式会社／アクサ損害保険株式会社／アクサダイレクト生命保険株式会社／アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社／アクサ・アシスタンス・ジャパン株式会社

大会サイト：<http://axa-bravecup.b-soccer.jp/>

本件に関するお問い合わせ

NPO法人日本ブラインドサッカー協会 事務局

E-mail: [media@b-soccer.jp](mailto:media@b-soccer.jp) 協会ウェブサイト：<http://www.b-soccer.jp>

住所：〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 ペアーズビル3階

電話：03-6908-8907 FAX：03-6908-8908